4 次の連立方程式 (\*) を考える .

(\*) 
$$\begin{cases} y = 2x^2 - 1 \\ z = 2y^2 - 1 \\ x = 2z^2 - 1 \end{cases}$$

- (1) (x,y,z)=(a,b,c) が (\*) の実数解であるとき ,  $|a|\le 1$  ,  $|b|\le 1$  ,  $|c|\le 1$  であることを示せ .
- (2) (\*) は全部で 8 組の相異なる実数解をもつことを示せ.